

2022年4月28日

京葉ガス株式会社

「カーボンニュートラルチャレンジ 2050」の策定について

京葉ガス株式会社（取締役社長：羽生 弘）は、オール京葉ガスとして“持続可能な社会”を実現するために「カーボンニュートラルチャレンジ 2050」を策定しました。

※オール京葉ガス：お客さまに提供する価値を高めるための当社、グループ会社を含めたビジネスパートナーで構成する連携体制

1. カーボンニュートラルチャレンジ2050の概要

2050年のカーボンニュートラルに向けて、オール京葉ガスは3つの“Challenge”に取り組みます。

Challenge-1 お客さま先における取り組み

CO2削減に貢献するエネルギー・サービス・商品を積極的に提供するとともに、より快適で安心な暮らしをお届けします。

Challenge-2 脱炭素への手法・新技術等の取り組み

国内外で再生可能エネルギーを積極的に開発するとともに、脱炭素・SDGsに資するR&D（研究開発）を推進します。

Challenge-3 自社・グループ会社・取引先の取り組み

オール京葉ガスの事業活動^{※1}におけるCO2排出量を早期に実質ゼロとし、取引先と連携して積極的にカーボンニュートラルに取り組みます。

※1：オール京葉ガスの事業所のガス・電気・エネルギーの使用、社用車の走行によるCO2排出（クレジット活用含む）

2. 2030年における数値目標

| 項目 | 目標値 |
|-------------------|---------------------|
| CO2削減貢献量 | 80万t ^{※2} |
| カーボンフリー電源取扱量 | 30万kW ^{※3} |
| 都市ガスのカーボンニュートラル化率 | 5% |

※2：オール京葉ガスの2013年CO2排出量の約48%に相当

※3：国内外における電源開発、FIT電源、調達等を含む

※カーボンニュートラルチャレンジ2050の詳細につきましては、別紙をご参照下さい。

以上